

間伐材利用植生基材マット

# グリーンフォーマット T30



適用土質	砂質土	粘質土	礫質土	岩塊 玉石※	軟岩Ⅰ		軟岩Ⅱ
					A	B	
T30	●	●	●	●	●		

※岩塊・玉石まじり土で、その部分が30%程度のもので。



軟岩のり面でも  
緑化が可能な  
間伐材利用  
植生基材マットです！



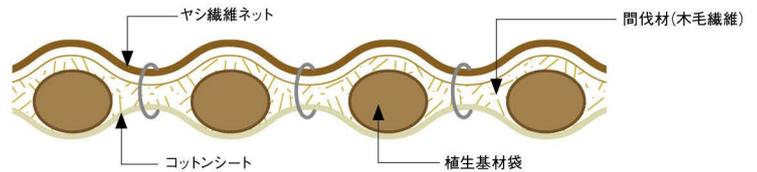
木毛繊維

## 確実な緑化が可能！

大型の植生基材袋を10cmピッチで装着した厚みのあるマットで、硬質土や風化軟岩地でも長期にわたり安定し、植生基材吹付t=3cmと同等の緑化効果があります。

## 環境にやさしい天然素材

ヤシ繊維・間伐材・ジュート繊維を主構成素材とした分解型の製品です。間伐材マーク認定製品です。



## 標準規格

製品名	製品規格			ネット		1袋入数
	幅	長さ	植生基材袋間隔	素材	色	
グリーンフォーマット T30	1m	5m	10cm	ヤシ繊維・コットンシート	ブラウン	5m <sup>2</sup>

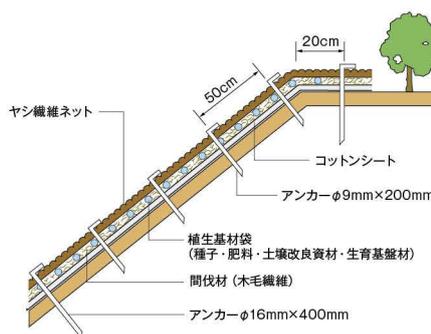
※ヤシネットは天然繊維のため、色が多少異なる場合があります。

## 施工手順

- のり面の雑草木、浮土砂、浮石などを除去し、マットが密着するよう清掃を行う。
- のり肩部を20cm程度巻き込み、マットのジュート面をのり面（ヤシ繊維ネット面は上側）へ密着するように展開する。
- 左右の重ね幅は3cm程度、上下の重ね幅は15cm程度とする。
- 所定本数のアンカーを規定の間隔・箇所に打ち込み密着させる。

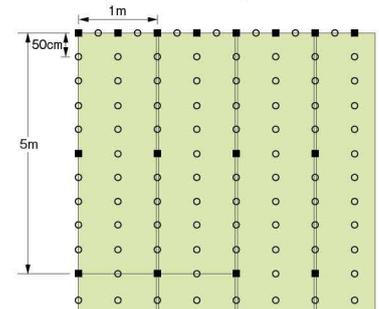
注1) 降雨・強風時の施工は避けてください。  
2) 日陰で風通しのよい乾燥した場所に保管してください。

## 標準断面図



## 標準打設図

- アンカー (φ16mm×400mm)
- アンカー (φ9mm×200mm)



100m <sup>2</sup> 当たりの本数 (10×10m)	T30	アンカー規格、打込み位置については標準として示しておりますので、現地条件に合わせて適宜対応してください。
■φ16×400mm	65本	
○φ9×200mm	396本	

凍上や小落石等への対応が必要な場合は、ひし型金網併用をご検討ください。